

令和2年7月31日

金沢大学附属学校園 児童生徒等・保護者の皆様へ

金沢大学附属学校園感染症対策委員会
学校教育学類長 守屋哲治
附属学校統括長 鷺山 靖
各附属学校園長

夏休み中の感染症に対する注意事項について

今年度は臨時休業 分散登校から時差登校 1学期期間の延長など感染症対策をとりながら1学期を終えることができました。遅れてスタートした授業も新しい指導計画のもと順調に進んでいるところです。また各ご家庭におかれましてもお子さんの体調管理に十分ご配慮され、毎日の健康チェックや感染が疑われる場合に自宅待機をとるなど多くのご協力をいただきましたことに心より感謝申し上げます。

さて、今年度は例年より短い夏休みとなりますが、それでも子どもたちにとっては楽しい夏休みのことと思います。また夏休みには、家族でお過ごしになることも多くなることと思います。子どもたちやご家族にとってもすてきな思い出に残る夏休みになることを願っています。

しかしながらこのところ新型コロナウイルス感染も全国的に広がりを見せはじめ、あらためて感染症予防に対する意識を高めていかねばなりません。金沢大学からは在学生(附属学校園幼児児童生徒は準ずる)向けに流行地域・海外への不要不急の移動の禁止等の通知をだしております。附属学校園幼児児童生徒におきましては該当部分を遵守されますようお願い申し上げます。通知では大学生・院生の流行地域や海外への移動には申請書が必要とされてます。附属学校園幼児児童生徒が該当地域に移動する場合は保護者の管理のものと移動になりますので、申請書ではなく「計画書」を提出してください。提出される場合は、所属学校園長・副園長まで メール郵送 持参にてお願いします。「期間中の健康状態・行動表」におきましては場合によっては提出をお願いすることがございますので準備をしておいてください。(「計画書」と「期間中の健康状態・行動表」の様式は各学校園ホームページからダウンロードできます)

* 流行地域 / 東京都 神奈川県 埼玉県 千葉県 愛知県 大阪府 京都府 兵庫県 福岡県

流行地域等は状況により変更となる場合があります。変更がある場合は本学 Web サイト「金沢大学活動指針 流行地域について」で掲載しますので確認をお願いいたします。

また移動期間中は検温をするなど毎日の健康管理は十分に行い、新しい生活様式に則り不要な外出や 3 密(密接 密集 密閉)をさけ手洗いや消毒の徹底、必要に応じてマスクを着用するなど感染予防に努めてください。帰宅後は体調に変化がないか十分に留意し、変化がなければ登校は可能です。体調の変化がある場合は金沢市保健所に相談し、その結果を学校にもお知らせください。安易な登校園は絶対にしないでください。

* 体調の変化 / 主に発熱(37℃以上)、倦怠感、頭痛、鼻水、喉の痛み、咳、関節や筋肉のいたみ等の風邪症状や息苦しさ、味覚臭覚異常)

夏休み中の感染症対策についてお願い申し上げましたが、夏休み中及び2学期からの学校生活における子どもたちの健康と安全のためにご理解いただき、何卒ご協力よろしくをお願いいたします。